

追悼

鎌田満雄顧問を偲ぶ

(昭和27年土木科卒)



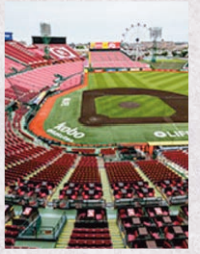
鎌田満雄顧問に最初にお会いしたのは、約30年前になるが、当時から鎌田工業株式会社の代表取締役社長を勤める紳士で、秋田工業高校土木科卒業の大先輩は異色なオーラを輩出する存在であった。鎌田顧問は東京秋工工会報「KANASA」19号「喜寿を迎えて」の投稿文の中で、昭和9年3月に現在の潟上市昭和の専業農家の5男坊として誕生、秋田工業高校の受験に合格した際、秋田の高校に行かなくても農業をやっていたら生活ができると親の反対を押切り入学したと述べられている。また、「KANASA」12号で「古希を迎えて」の投稿文では、昭和27年3月発行土木科3年の卒業文集に「信念のもとにがんばれ、正道を進め」と叫び、「努力こそは人生の歓楽であり、光である」と己に言い聞かせ金砂健児としての夢を語っている。「KANASA」25号で「OB会社訪問」インタビューでは、昭和27年に母校を卒業し建設会社に就職しましたが、2年後に倒産し20歳で失業した。無謀にも、なんの当てもなく上京、上野駅から浅草へ、そこに地下街の工事現場があったので「働かせてください!」と飛び込んだのが建設大手の鹿島建設。2〜3日働いていたら突然栃木県のダムへ行けと言われ鞆一つでダム現場へ、鹿島建設協力会社川田班の社員として採用され、作業員の労務・賃金管理のデータをとる「出面(ですら)」を任せられ、正確な仕事が評価され鹿島建設の大型工事に関わることになりました。

川田班で14年間仕事をしていましたが、「男子いつまでも人に使われていても面白くない、独立を決意、昭和43年9月従業員3人で鎌田工業(株)を立ち上げた。昭和44年に鹿島建設から直接仕事を頂ける名義人となり、名実共に一本立ちとなりました。当初は年間2,100万円の売り上げも10年で10億円となり最高時は60億円に上りました。資本金も創業時100万円で、平成2年12月に4,800万円に増資、従業員も45名を数えます。



中で積み重ねてきた主な施工実績の写真は、東京秋工工会報に広告として掲載された一部です。

鎌田顧問は、東京秋工会に入会して30年になります。そのきっかけはゴルフの会でした。第14回、第18回、第24回と3回優勝されています。3回目の優勝は平成15年11月の太平洋クラブ御殿場コースで好天に恵まれましたが、住友VISA太平洋クラブでのトーナメントを翌週に控え、コースコンディション並びにグリーンも最高に仕上がっており、ラフやグリーンにてこずりスコアがまとまらず悪戦苦闘の中、ベテランの貫禄で優勝されました。前述の「KANASA」12号では、少々のお酒をたしなみながら、ゴルフに励んで、エイジシュートを達成したいと新たな信念を持って頑張ると述べ、そのため60歳代の体力を維持するためプールで泳いでから出社することを20年間継続していたそうです。



年始恒例のレイクウッドゴルフクラブで鎌田顧問と共にゴルフを楽しんだことが思い出されます。東京秋工工会報に、25年以上に亘って多額の広告掲載を担って頂き感謝、感謝です。ご冥福をお祈りします。 合掌



◆ 記事 小野 鐵雄 (東京秋工会監事/昭和38年土木科卒)

鎌田満雄氏と東京秋工会ゴルフの出会い

(故)川端邦夫氏が会員を増やすには、会社を経営してゴルフ好きな方を探せとの指示があり、いろいろな方に声を掛けて、鎌田さんが二つ返事でOKしてくれました。第14回ゴルフ会は、栃木県那須市鳥山城の風月CCに運転手付き高級車で来られて風格と貫禄で驚きました。初参加でいきなり優勝(43・46)しました。ロッジでは大いに飲み明かし同窓会の盛り上げに加勢し鬼に金棒でした。第24回ゴルフ会は、住友VISA太平洋マスターズトーナメント御殿場コースにおいて、3度目の優勝とベスグロ(43・39=82)でした。富士山に向かって癖のある高速グリーンを攻略し素晴らしい自慢のゴルフでした。

その後鎌田氏より、若手のゴルフが不甲斐なく、ゴルフ研修会を開催することにしました。技術の向上と親睦を目的に新年会や観桜会と、夏に鎌田さんが別荘を持っている蓼科で開催しました。新年会は平成22年1月に富士山が良く見えたレイクウッドGCで開催しました。3月には熊谷ゴルフクラブが雪見桜ゴルフで、寒くてプレー後の熱爛が旨かった。夏には涼しい菅平グリーンゴルフクラブ・鹿島南蓼科GC・三井の森蓼科GCや岩手県盛岡の南部富士GCなどでプレーをしました。プレー後には宿泊して、大いに楽しんだ思い出があります。また鎌田カップ杯を毎年6月にレイクウッドGCにおいて開催しました。ゴルフは負けず嫌いなところがあり、褒め殺しにまいりました。また、高橋陽之助(S31Y)さんが理事長をしている、藤沢ラグビースクールのクラブハウス建て替え費用に高額な寄付をしております。令和元年6月にレイクウッドGCで一緒したのが最後のお別れでした。後輩の面倒見がよく、私どもは大変お世話になりました。先輩というより頼りになる親分という感じでした。残念・残念でなりません。心からご冥福をお祈りいたします。



◆ 記事 三平 俊悦 (東京秋工会名誉会長/昭和39年建築科卒)

労働安全コンサルタント

登録No: 土 第1213号

小野 鐵雄

(昭和38年土木科卒)

〒279-0011 千葉県浦安市美浜5-6-1003

TEL&FAX. 047-352-8925

携帯. 090-6566-7936

E-mail : safety-con_tetsuo_o@pa2.so-net.ne.jp